

普及活動情勢報告（令和7年7月分）

安芸農業振興センター農業改良普及課

最適な選果場のレイアウトは？ ～カイゼンへの挑戦～



現状の問題点を洗い出し

6月23日に芸西村でカイゼンマイスターを招いてピーマン生産者の選果場のカイゼンに取り組みました。

農業改良普及課は、事前に選果場の現状を確認し、生産者から目標や課題を聞き取り、カイゼンマイスターと情報共有しました。

カイゼンマイスターからのアドバイスを受け、生産者は「選果場のレイアウトと人員を見直して、栽培管理部門を充実させたい」などの意志表明がありました。

今後も農業改良普及課は、各出荷先の月別出荷量の見える化やレイアウトのイメージ図案の作成など、目標達成に向けてカイゼンの取組を支援します。

令和7年度第1回農業改良普及推進協議会を開催



普及活動について
意見交換する出席者

6月24日、田野町ふれあいセンターで農業改良普及推進協議会を開催し、協議会構成員（農家代表者、JA、市町村）18人が出席しました。

会では、令和7年度普及指導計画の概要等について説明した後、出席者と意見交換しました。

出席者からは「ナスの栽培技術は、以前に比べて飛躍的に進歩したと感じており、労働力確保につなげていくためにも作業の見える化に取り組みたい」「天候やナスの品種の変化等により技術的な課題もあり、引き続き振興センターと協力して研究したい」「ユズの担い手確保に向けて、地域の中で具体的な取り組みについて検討したい」などの意見が出ました。

農業改良普及課は、構成員からいただいた意見や提案を今後の普及活動に活かしていきます。

スタートダッシュに向けて ～サポートハウス1年目交流会の開催～



SAWACHIの魅力
を熱く語る普及指導員

7月14日、安芸総合庁舎で農業改良普及課がサポートハウス1年目交流会を開催し、令和8園芸年度からサポートハウスで経営を開始する農業者6人が参加しました。

農業改良普及課は、データ駆動型農業やSAWACHIの説明、サポートハウスで営農する先輩農業者との意見交換等交流会の企画運営を行いました。参加者からは「SAWACHIを上手く活用したい」「先輩農家との意見交換はありがたい」「担い手育成センターの同期に久しぶりに会えて嬉しい」などの声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も栽培や経営支援に加え、新規就農者の横の連携強化にもつながる交流の場等の創出にも取り組んでいきます。

基礎知識を学ぼう！ ～第1回農業基礎研修講座～



熱心に聴く参加者

7月16日、安芸総合庁舎で農業改良普及課が第1回農業基礎研修講座を開催し、管内の研修生や新規就農者、雇用就農者等15人が参加しました。

農業改良普及課の職員が、野菜栽培の基本や労働安全、熱中症について講義しました。

参加者からは、「光合成の仕組みや大切さが分かった」「作物の部位によって受ける光の強さが異なることが勉強になった」などの意見が聞かれました。

本講座は、全6回の開催を予定しています。

農業改良普及課は、今後も農業基礎研修講座を通して、参加者の基礎的な知識の習得に向けて支援していきます。

ナス常温煙霧機の更なる普及に向けて



実証内容を検討する普及指導員ら

7月16日、安芸市と奈半利町のナスほ場2ヶ所で、令和8園芸年度に計画している常温煙霧機の実証試験内容の検討会を開催し、実証農家2戸、機器業者ら8人が参加しました。

農業改良普及課は、環境農業推進課と連携し、実証試験の計画を作成しました。

実証農家からは「一カ所からの散布で全体に広がるのか」「葉がぬれることはないか」「薬剤の防除体系を提示してほしい」など多くの質問や意見がありました。

農業改良普及課は、今後も常温煙霧機の普及・定着に向けて支援します。